



水上 哲也 先生

1985年 九州大学歯学部卒業  
補綴学第一教室  
1989年 西原デンタルクリニック  
1992年 医療法人  
水上歯科クリニック開設  
2007年 移転開院  
2007～  
2026年 九州大学歯学部臨床教授



下田 裕子 先生

1996年 福岡医科歯科技術専門学校  
歯科衛生士科卒業  
同年 医療法人  
水上歯科クリニック勤務  
日本臨床歯周病学会  
指導歯科衛生士

開催日程・会場

日時：2026年 **11月1日** (日)  
10:00 am ~ 4:30 pm (開場 9:30 am)

会場：**有楽町よみうりホール**  
東京都千代田区有楽町 1-11-1  
読売会館 7階

アクセス

- JR 山手線有楽町駅・京浜東北線  
有楽町駅 国際フォーラム口よりすぐ
  - 東京メトロ有楽町線 有楽町駅 D4・D6 出口
  - 東京メトロ日比谷線・千代田線 日比谷駅 A2 出口から徒歩 3分
  - 東京メトロ銀座線・丸の内線 銀座駅 C9 出口から徒歩 5分
  - 都営地下鉄三田線 日比谷駅 D4・D6 出口
- ※車でのお越しの場合、ホール専用駐車場はございません。  
周辺の有料駐車場をご利用下さい。



お申込方法

■受講料：歯科医師 25,000 円 (税込) / コ・デンタルスタッフ 15,000 円 (税込)

■ご受講の流れ

①お申込

右記 QR コードまたは弊社コーポレートサイトよりお申込ください。

②受講料のお支払い

次のいずれかの方法をご選択いただけます。

- ▶クレジットカード (AMEX / Diners)  
お申込と同時にクレジットカードにて決済いただけます。
- ▶現金払い  
弊社の担当営業員へお支払いください。

③お支払い完了後

開催日程が近づいて参りましたら「入場券」・「当日のご案内」をお送りいたします。当日はお気をつけてご来場ください。

■お問い合わせ先

ケーオーデンタル株式会社 事業開発部 TEL：03-3344-1188  
〒163-0553 東京都新宿区西新宿 1-26-2 新宿野村ビル 19 階

ケーオーデンタル 検索



\*申込完了後「申込受付メール」が自動配信されます。メールが届かない場合は「お問い合わせ先」までご連絡ください。  
\*次に該当する場合、講演会の開催を中止・延期する場合がございますのでご了承ください。  
・会場施設のある地域において行政機関より避難準備または避難を伴う警戒レベルの通知があった場合  
・その他やむを得ない事情で講演会が安全に開催できないと主催者が判断した場合  
\*前項に基づく講演会の中止においては、交通費・宿泊費・通信費・手数料等の保証は出来かねますので、予めご了承ください。  
\*受講料お支払い完了後、お客様都合によるキャンセル・ご欠席の場合のご返金はいたしかねます。

ご提供いただいた個人情報につきましては、以下の目的の範囲内で使用させていただきます。①～④以外の目的での利用および第三者へのデータ提供は行いません。  
①秘密保持契約を締結した本講演会講師および本講演会における協力メーカー  
②講演会運営に係る事務処理のため  
③弊社営業員による商品の提案・業務連絡のため  
④弊社主催講演会情報の提供のため

特別講演会

チーム医療でひらく  
喜ばれる歯周外科の扉

periodontal surgery



新時代の診療室は、歯周治療のチーム医療から生まれます。

修復・補綴治療中心に歯科診療が廻っていた時代から、歯周治療重視、歯科衛生士の活躍、デジタル化、CTやマイクロによる高精度化……診療室のかたちはソフトに大きく変化しています。チーム医療なしには、口管強も自費も、患者さんの信頼を集めることもままならないのですが、さてどうするか。リーダーとなるスタッフといっしょに、11月の日曜日にお出かけください。



日時：2026年 **11月1日** (日)  
10:00 am ~ 4:30 pm (開場 9:30 am)  
会場：**有楽町よみうりホール**  
東京都千代田区有楽町 1-11-1  
読売会館 7階  
受講料：歯科医師 25,000 円 (税込)  
コ・デンタルスタッフ 15,000 円 (税込)  
主催：ケーオーデンタル株式会社

## 歯周基本治療がチーム医療をつくる

▶ スタッフに欠かせないのは、知識や技術以上に、人としての患者さんへの接し方です。診療中の患者さんへの接し方で気付いたことはその都度アドバイスしますが、とにかく患者さんが、話しやすい雰囲気を作ることを心がけています。歯科衛生士は患者さんとドクターの間にはいますが、ドクターが患者さんと歯科衛生士の間に入ることもあります。チームで患者さんに接することを心がけています。



## チーム医療が早期介入を可能にする



▶ 40～50代は、お口の変化に気づきながらも受診が後回しになりやすい時期です。そのため、来院時には思いのほか進行していることがあります。私たちは、早期に気付ける関わりを大切にしています。

## 対話の歯科診療…患者一人ひとりを尊重して



▶ 例えば、ドクターがチェアサイドに来るまでの時間をどう活かすか、自分で考えられるようになってはじめて患者さんを担当してもらいます。



▶ 患者さんが素を見せてくれるように、私（歯科衛生士）も素で接するようにしています。

## 歯周治療は変わった 歯周外科の基本と低侵襲の歯周外科

【第2部】 1:30 pm ~ 3:30 pm

### 患者負担の少ない歯周外科

▶ 「痛いって言われる方は滅多にいませんよ」という歯科衛生士の言葉があって、ドクターはリスクをしっかりと説明することができます。

### フラップデザインは奥深い

▶ フラップデザインひとつで、侵襲が少なく、術後の痛みが少なく、早くきれいな治癒が得られる。その工夫をするのは、術者の責任だと考えます。

### 早くきれいな創傷治癒

▶ 術野を小さくすることだけが低侵襲の再生療法ではありません。低侵襲であると同時に組織の再生の手段として歯周外科を工夫する。再生は、きれいな結果を生みます。



縦切開をマスターしよう

縦切開は、減張切開の役割をもっている。そのため縦切開を加えると術野が広がり、垂直方向への弁の移動が容易になる。縦切開をマスターすることは、フラップをマスターすることに通じる



### アドバンスな歯周外科

縦切開の治癒は早い  
歯間乳頭直下の骨欠損にアプローチするための EPPT (entire papilla preservation technique)。縦切開と歯肉溝内切開により三角形の全層弁を展開する。縦切開にカーブを付与していることに注目したい



臨床歯冠長延長のための切開のポイント  
歯肉溝外切開で最終補綴装置の形態に沿ったシャープな「連続しない切開」を行います



審美領域の再生療法  
従来型の再生療法のフラップ術式でもひと工夫すると審美的な結果を得ることができます

## チーム医療で可能になる 喜ばれる歯周外科

【第3部】 3:30 pm ~ 4:30 pm

### どうやって治療の価値を理解してもらう？

▶ 説明するだけで、理解できるわけではありません。コンサルテーションの後で、患者さんから、「じゃあ、あなたのお父さんだったらどれを勧めるの？」と尋ねられるように接したい。患者さんの“心の機微”を見逃さないようにしています。

#### 早期介入の患者さん にとっての価値

▶ 患者さんは、まだお口の変化に気付いていないこともあります。だからこそ、気づき、向き合える時を待つことも大切です。

#### 患者さんが 相談しやすい環境づくり

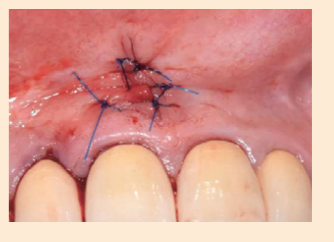
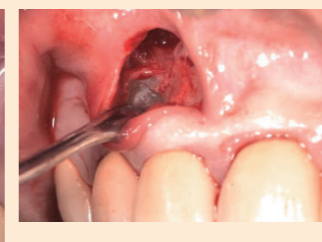
▶ 患者は院長に嫌われたくないんですね。院長に聞きにくい「お金、時間、痛み…」は、歯科衛生士が聞き役です。話しやすい歯科衛生士にならなければ、良い聞き役にはなれません。



### 歯周治療のゴールは？

#### メンテナンスしながら再介入

▶ 再介入が必要になることもあります。だからこそ、介入のタイミングと患者さんとの情報共有を大切にしています。



### アドバンスな歯周外科 審美障害を引き起こさない「J」の字切開

VISTA と NIPSA (non-incised papilla surgical approach) の利点を併せもつ J-shape incision は、「J」の字の縦切開でセメント質剥離に対応した例です。速やかに審美的な結果が得られる点が特徴です (左下の写真は術後2週)